

住宅の気密性能試験結果(1)

依頼者	会社名又は氏名	大太平洋建業(株)	電話	011-584-3071
	住所	〒 062-0034 札幌市豊平区西岡4条14丁目2番13号		



測定対象建物の概要

建物の名称	新築工事		
所在地	札幌市豊平区		
竣工年月日	16/01/14		
構造及び工法	在来木造工法		
建物の規模	地階床面積	- m ²	
	1階床面積	54.65 m ²	
	2階床面積	54.65 m ²	
	3階床面積	- m ²	
	延べ床面積	109.3 m ² (A)	
開口部の仕様	窓	2重窓(外開き)	
	玄関戸	断熱外開き戸	
主な部位の気密層の仕様			
建物概要図	別紙添付図面の通り		
通気量を測定した位置	添付平面図に示す		

測定時の建物条件

	部位	方法	確認	特記事項(左欄以外の処理)
1	建物外皮にあるドア・窓	ロック(施錠)だけ	○	
2	天井・床下改め口	普通に閉めた状態	○	
3	郵便受け	普通に閉めた状態	○	
4	車庫に通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
5	基礎と床の両方を断熱している地下へ通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
6	換気レジスター	シャッター閉または目張り	○	
7	台所レンジファン	シャッター閉または目張り	○	
8	換気扇・天井扇	シャッター閉または目張り	○	
9	FF式以外の煙突の穴	ダンパー閉または目張り	○	
10	屋外に通じる排水管	封水または管口を目張り	○	
11	集中換気システムの給排気ダクトの屋外側出入口	テープ処理または目張り		
12	建物外皮の外側にある開口部	普通に開けた状態		
測定対象外にした部分(空間)の名称				
同上で延べ床面積(A)に含まれる床面積		- m ² (B)		
吹抜け・床下・小屋裏などの測定対象の相当床面積		13.01 m ² (C)		
測定対象とした建物の実質延べ床面積(S)		S = 122.31 m ² S = (A) - (B) + (C)		
測定対象とした建物の外皮内容積		V _t = 318 m ³ (漏気回数を求めるときに記入すること)		

注) 確認欄には、各状態を確認後、○印を付けること

住宅の気密性能試験結果(2)

■■■■ 様邸新築工事



測定者・測定方法・測定装置						
事業所	タギ建築環境コンサルタント	事業所 登録番号	1121	測定者	サデギアン・タギ	登録番号 04329-17
所在地	札幌市手稲区手稲本町4条4丁目2-31				電話番号	011-215-6799
測定方法	JIS A 2201 (送風機による住宅等の気密性能試験方法)による (減圧法) 流量および圧力差の測定は、あらかじめ校正した測定装置を使用して行った					
測定装置	コーナー札幌株式会社 KNS-4000型					

試験日時	2016年1月14日 14時30分					
測定時の環境	天候	曇り	風速	1 m/s (参考)		
	室内温度	15.5 °C	風向	南 (参考)		
	外気温度	0.6 °C	風速測定位置	(参考)		
			気圧	hPa (参考)		

測定点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
圧力差: ΔP(Pa)	20.2	26.6	33.1	40.7	46.9					
通気量: Q(m³/h)	76	94	110	130	142					

隙間特性値 : n (1 <= n <= 2)	1.34
通気率(ΔP=1Pa時の通気量): a	8.0 m³/h・Pa ^{1/n}
ΔP=9.8Paにおける通気量: Q9.8	44.4 m³/h
係数: b	0.713
総相当隙間面積 : α A(cm²)	32 cm²
相当隙間面積 : C(cm²/m²)	0.3 cm²/m²
参考:50Pa時の漏気回数(ACH)	0.5 回/h (ΔP=50Pa時の通気量 150 m³/h)

